

企画展

銭湯幻視  
—モザイク湯

コレクション探訪  
まちこだんみほ



2022  
2.11-3.27

多治見市  
モザイクタイル  
ミュージアム 3Fギャラリー

休館日:月曜日(休日の場合は翌平日)  
開館時間:午前9時~午後5時(入館は午後4時30分)  
主催:多治見市モザイクタイルミュージアム  
観覧料:一般310円、団体250円  
(常設展観覧料でご覧いただけます)  
高校生以下無料、障がい者手帳をお持ちの方及び付き添い1名様無料

多治見市モザイクタイルミュージアムには、古い商店街、自宅の水回り、銭湯などから地域の有志が集めてきた1万点に上るモザイクタイルのコレクションが収められています。

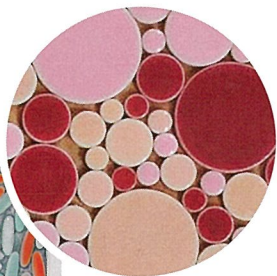
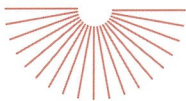
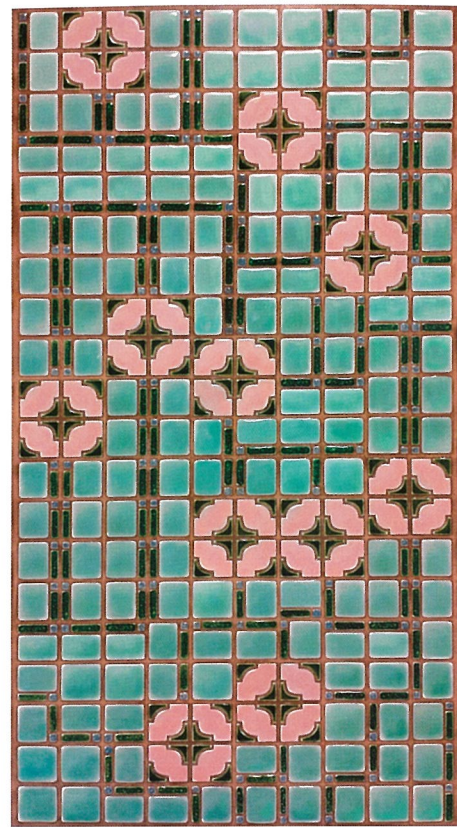
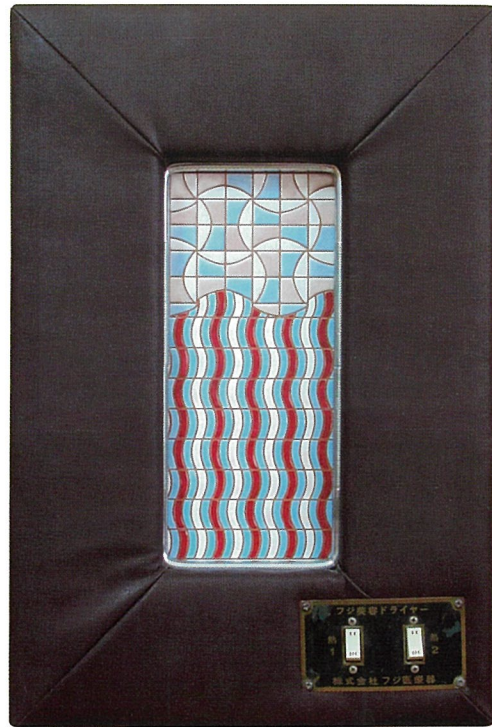


幻視ーモザイク湯

収集活動中、価値のある資料なのかどうか半信半疑の方も多かったと聞きます。本展では、これらのモザイクタイルに魅了され、自らの作品に昇華させてきたアーティスト、こだんみほさんに、当館のコレクションを活用していただきます。いつも当たり前のように日常空間にあるモザイクタイル。魅力がわからないと思っておられる方も、彼女の手によるチャームな作品に感化されて、見過ごしてきたモザイクタイルの美しさに気づくのではないのでしょうか。どのような作品が登場するのか、楽しみにご来場ください。



コレクション探訪 with こだんみほ



### ワークショップ(予定)

#### 「こだんみほさんとタイル柄のノートを作ろう」

日程：2022年3月19日、20日  
午前、午後各1回  
会場：笠原中央公民館

ご参加にはお申し込みが必要です。  
詳しくはホームページへ。



### こだんみほ

銭湯やまちなかに実在する(実在した)タイルを模写して再構成し、樹脂でコーティングした、新技法で作品を制作している。モザイクタイルの魅力を追求め、発信する一端を担うべく2017年より毎年個展やグループ展を開催している。

#### ■公共交通機関

多治見駅南口を出て、「多治見駅前」2番バスのりばから東鉄バス笠原線「東車口行き」または「羽根行き」に乗り、「モザイクタイルミュージアム」下車。(駅からの所要時間：約17分)

#### ■自動車

多治見ICから約25分。土岐南多治見ICから約15分。  
※駐車場は笠原中央公民館などの合同駐車場です。駐車スペースに限りがありますので、公共交通機関のご利用をお勧めします。  
※【ご注意ください】カーナビの設定は住所を入力してください。  
※新型コロナウイルス対策のため制限がある場合がございます。事前にご確認ください。

◎表面作品 「呉竹湯」 2020年 ◎裏面作品 ①湯鉢「阿倍野橋温泉」 2019年②おかまドライバー 2021年③バルブ「都湯」 2021年④番台「大和温泉」 2021年⑤排水口「福寿湯」 2020年⑥「万代湯」 2020年

お問合せ先：  
多治見市モザイクタイルミュージアム

〒507-0901 多治見市笠原町2082-5 電話：0572-43-5101 FAX：0572-43-5114  
URL：<http://mosaic-tile-museum.jp>

